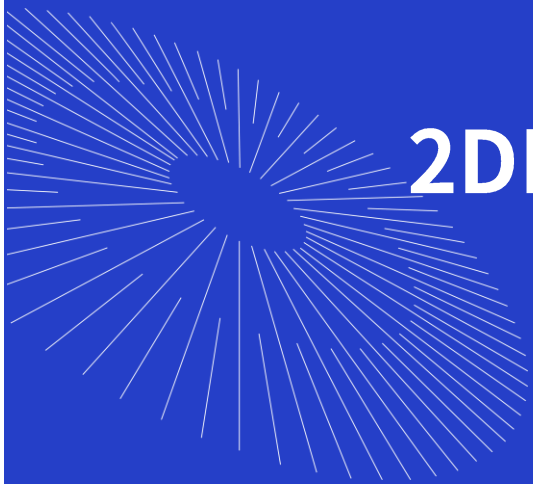




SMART CONSTRUCTION Pilot



2DMGの機能

1. 2DMGの機能の有効化
2. 2DMGでの設計面の作成方法



EARTHBRAIN

1. 2DMGの機能の有効化

1) 共通設定から2DMG機能をONにする



起動画面の⚙から共通設定に入り、2DMGモードをONにします。
✓をタップして設定を保存し、マシンガイダンスを起動します。

※2DMGモードから3DMGモードに戻す場合も同様に、2DMGモードをOFFに設定してください。

2) 2DMGの機能について

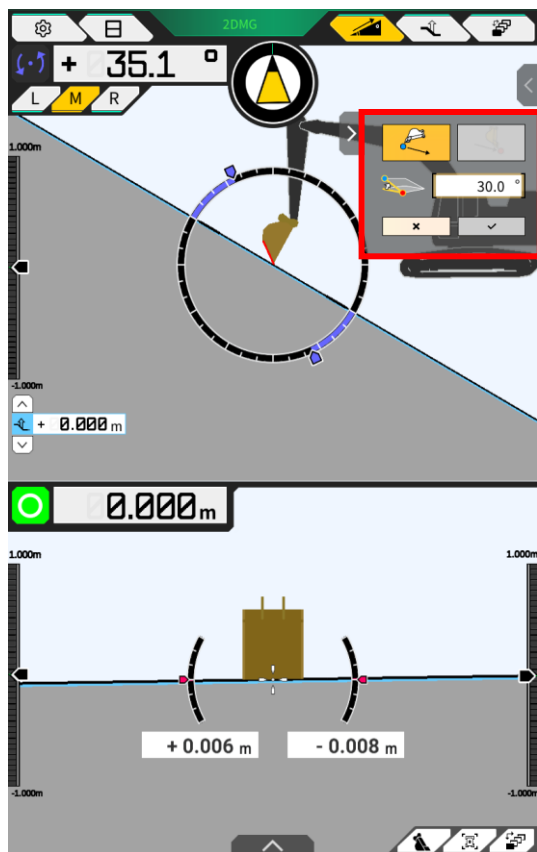
- 2DMGはGNSSの情報を利用できない現場や精度が安定しない都市土木でマシンガイダンスの機能をご利用いただけます。
- GNSSを利用しないため、建機の移動や旋回をした場合に、設計面を再度作成いただく必要があります。
- プロジェクトファイルの選択や、GNSSに関する設定・情報の確認、刃先位置測定やバケット位置の確認をすることができなくなります。
- 施工履歴データは取得できません。施工履歴データが必要な場合は3DMGをご利用ください。
- 建機の移動をした場合や **目標面を再設定してください** のメッセージがガイダンス画面に表示された場合などは、設計面を再度作成してからガイダンスの機能を利用するようにしてください。

2. 2DMGでの設計面の作成方法

1) 簡易設計面の作成

簡易設計面の作成は2つの方法があります。

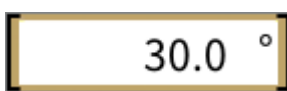
- ① 「起点」と「傾斜」を設定して作成
⇒傾斜が決まっている場合（設計など）にご利用ください
- ② 「起点」と「終点」を設定して作成
⇒傾斜が決まっていない場合（摺り付けなど）にご利用ください



バケット刃先の座標で「起点」を作成します。



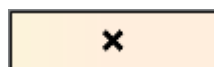
バケット刃先の座標で「終点」を作成します。



作成する設計面の「傾斜」を設定します。
「起点」と「終点」が指定されると自動で「傾斜」が算出されます。



指定した条件で簡易設計面を作成します。



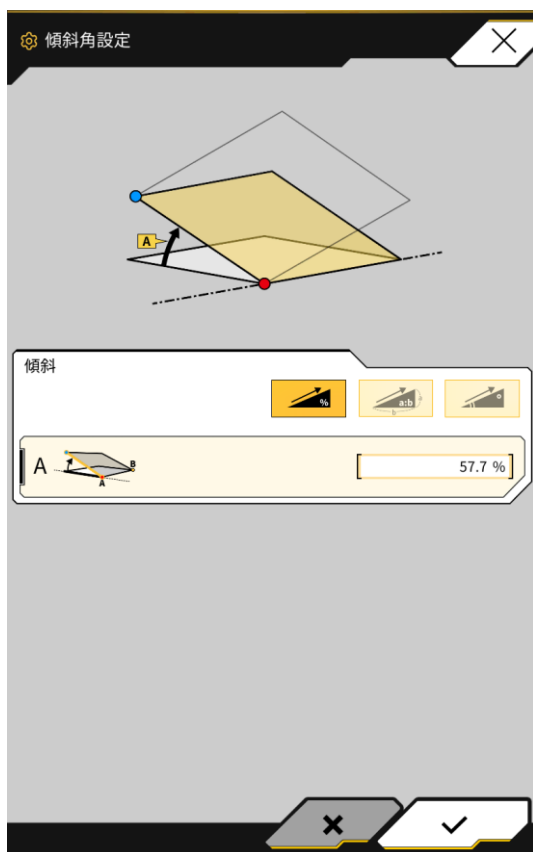
設定した「起点」「終点」をクリアします。

「傾斜」を利用する場合、「起点」を設定後に「✓」で簡易設計面を作成できます。

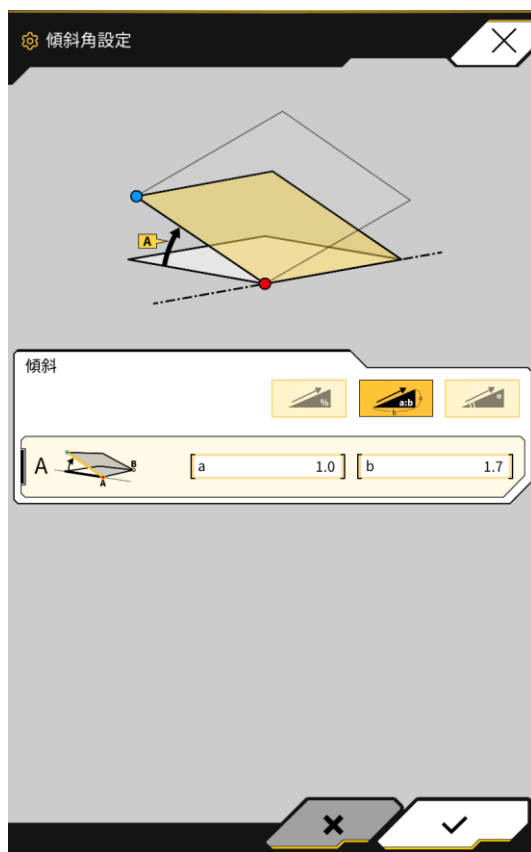
2) 傾斜の種類について

「傾斜」の種類と設定は下記の3種類から選択できます。

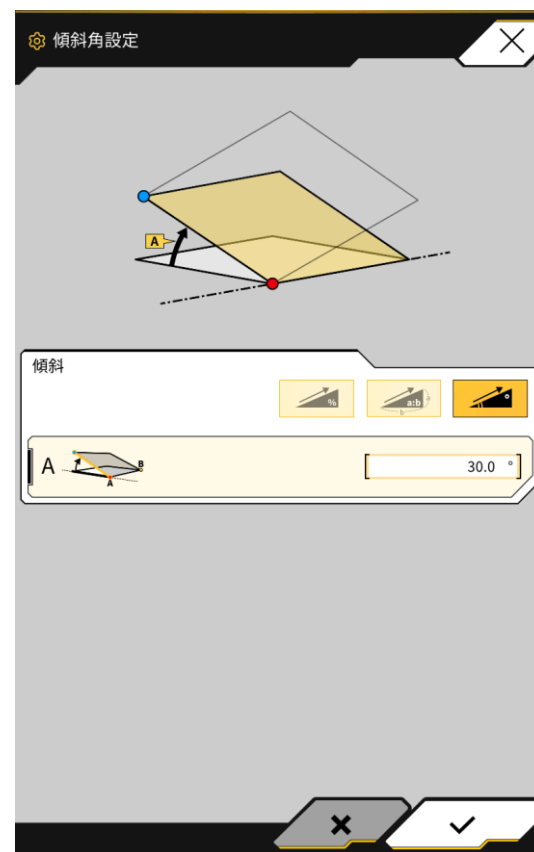
※「傾斜」は水平からの角度です



パーセント (%)



比 (a:b)



度 (°)